



T R O N シ ン ポ ジ ウ ム

2023 TRON Symposium

-TRONSHOW-



www.tronshow.org

協賛および出展のご案内

トロンシンポジウム実行委員会



2023 TRON Symposium -TRONSHOW- は
IEEE (Institute of Electrical and Electronics Engineers)
Consumer Technology Society の技術協賛のもとに開催されます



生成AIを活用した応用アプリケーションの 連携プラットフォームを推進

ごあいさつ ～ 2023 TRON Symposium に向けて

TRONプロジェクトは、1984年から「オープンアーキテクチャ」の哲学に基づき活動を始めて、来年で40周年になります。社会と産業の発展に多大に貢献してきたことが評価され、2023年6月に、プロジェクトの成果の一つである「TRONリアルタイムOSファミリー」がIEEE Milestoneに認定されました。また、TRONプロジェクトの成果を発表・議論する場として、1986年6月に第1回を開催したTRON Symposium（当時はTRONプロジェクトシンポジウム）も今回で40回目になります。これも多くの方がたによるご支援のおかげであると感謝申し上げます。

TRONプロジェクトはIoTノードのRTOSの標準化や応用アプリケーションのプラットフォーム構築を行っています。また関連するプロジェクト・団体として、オープンデータ連携の応用としての公共交通オープンデータ協議会（ODPT）、サービス間連携の基盤となるパーソナルデータストア（PDS）を実現する一般社団法人IoTサービス連携協議会（AloTS）、デジタル時代の理想的な住まいのプラットフォーム確立をするOpen Smart UR研究会、地方のDX実現のための一般社団法人デジタル地方創生推進機構（VLED）、リカレント教育のenPiT-Proなどとも連携しています。

またIoTシステムには、地球全体の課題である気候変動対策として、その普及による全体エネルギー削減効果への期待の一方、IoT自体が必要とする計算パワーによる追加エネルギー消費も今後問題になっていくと考えられます。そのような観点から、消費電力100分の1、伝送容量125倍、

200分の1の低遅延ともいわれる将来ネットワーク技術——^{アイオン}IOWN（Innovative Optical and Wireless Network）に関するワーキンググループも昨年から立ち上げ、APN（All Photonics Network）の応用普及を目指し活発に活動しています。さらに、最近では生成AIを組み込みシステムや様々な応用に適用するプロジェクトも始まっています。AIもまたIoTの最適制御を通して社会の全体エネルギー削減効果が期待できる一方、必要とする計算パワーによる追加のエネルギー消費も問題になっていくという意味で、IoTおよび地球環境の未来と深い関係があります。

こうした技術、活動を広く知っていただくために、今年も「2023 TRON Symposium – TRONSHOW –」を、米国IEEE Consumer Technology Societyの協賛で東京・六本木の東京ミッドタウンにて開催いたします。会期は2023年12月6日（水）から8日（金）までの3日間。また、コンピュータによる障害者サポートを考える恒例の「TRONイネーブルウェアシンポジウム TEPS 36th」も12月2日（土）に開催いたします。これらの展示やセッションは、会場だけでなくリアルタイムに広く世界中に配信もしていきます。

本シンポジウムの開催主旨にご賛同いただき、ご協賛、ご出展を賜りますようお願い申し上げます。

坂村 健

トロンシンポジウム実行委員会 委員長

トロンフォーラム 会長

INIAD（東洋大学情報連携学部）学部長

東京大学名誉教授

2023 TRON Symposium のご紹介

TRONプロジェクトは、「オープンアーキテクチャ」に基づく総合プロジェクトです。IoTエッジノードの開発プラットフォームとして様々なシステムに使われています。

2023 TRON Symposiumでは、これらのIoTエッジノードや開発環境を紹介します。そして、最近急速に普及している生成AIとの連携、さらには、応用アプリケーションのプラットフォーム構築としてのプロジェクトを進めている公共交通オープン

データ協議会（ODPT）、一般社団法人IoTサービス連携協議会（AloTS）、Open Smart UR研究会、一般社団法人デジタル地方創生推進機構（VLED）、リカレント教育のenPiT-Pro、^{アイオン}IOWNなどに関する最新の成果を関係各社・団体が展示やセッションを通して紹介します。

今年も、IEEE Consumer Technology Societyの技術協賛を受け、最先端の各社展示・研究発表を行います。

開催概要

- 名称：TRON プロジェクト
2023 TRON Symposium -TRONSHOW-
- 会期：2023 年 12 月 6 日（水）～ 8 日（金） 10:00～17:00
- 会場：東京ミッドタウン ホール [オンライン同時開催]
東京都港区赤坂 9-7-1 Midtown East B1F
- 主催：トロンフォーラム  
- 共催：
INIAD cHUB（東洋大学情報連携学 学術実業連携機構）
東京大学大学院情報学環 ユビキタス情報社会基盤研究センター

- 技術協賛：
IEEE Consumer Technology Society 
- 入場料：事前登録により無料（事前登録必須）
- 併催：
TRON イネーブルウェアシンポジウム「TEPS 36th」
日時：12 月 2 日（土）
会場：INIAD ホール



スケジュール

※スケジュールは変更になる場合があります。詳細は出展者マニュアルにてご案内いたします。

- | | |
|-------------------------------|---|
| 7月中旬 ウェブ上での協賛・出展申込み受付開始 | 11月中旬 ウェブ上で来場者事前登録開始 |
| 9月8日(金) 協賛・出展申込み締切 | 12月2日(土) TEPS 36th 開催 |
| 10月上旬 出展者マニュアル送付 | 12月4日～5日 搬入・設営 |
| 10月20日(金) 提出締切 [1] | 12月6日～8日 「2023 TRON Symposium -TRONSHOW-」
開催期間 |
| 10月25日(水) 提出締切 [2] | 12月8日(金) 最終日 搬出・撤去 |
| 11月 10日(金) 提出締切 [3] | |
| 11月中旬 招待券等配布 | |

特別協賛のご案内

4小間までの出展料が無料になる特別協賛をぜひご検討ください。

- 特別協賛の特典
 - ・ 出展ご希望の場合、大ブース 4 小間までの出展料が無料となります。
 - ・ TRONSHOW 協力誌「TRONWARE VOL.204, 205」にてカラー 1 ページの広告無料掲載 (同内容) ができます。
- ・ 公式ホームページや展示会場に特別協賛企業として企業・団体名を表示します。
- ・ 各種印刷物に特別協賛企業として企業・団体名を表示します。
- ・ 開催告知広告に特別協賛企業として企業・団体名を表示します。
- 協賛金：税抜 3,000,000 円 以上

出展のご案内

スペース渡しの大ブース、低コストの小ブースをご用意しております。

● 大ブース（フリーブース）展示

- 出展料：1 小間あたり税抜 300,000 円
 - ・「特別協賛」をいただいた企業・団体は4小間までの出展が無料です。
- スペース：1 小間あたり 3m × 2m
 - ・ スペース渡しとなります。
- その他
 - ・ 展示品製作、装飾、電気工事代、電気使用料、電話使用料などは出展料に含まれません。
 - ・ 事務局にてスタンダードブースをご用意することが可能です（有料オプション）。
 - ・ 小間位置は申込み先着順にて割り振りますので、申込み多数の場合ご希望に添えない場合があります。あらかじめご了承ください。
 - ・ 装飾規定その他詳細については出展者説明会および出展者マニュアルにてご案内します。

● 小ブース（定型ブース）展示

- 出展料：1 小間あたり税抜 150,000 円
- スペース：1 小間あたり 2m × 1.5m
 - ・ 事務局にてブース造作をいたしますので、展示品、パネル等のみご用意いただければ出展できます。
 - ・ 隣接小間との間に袖壁が立ちます。
- その他
 - ・ 出展料には、壁面造作、社名表示、コンセント 2 口（電気使用料は別途）、カタログスタンド 1 台が含まれます。
 - ・ 必要に応じて、展示台等のオプション備品（有料）をご利用いただくことも可能です。
 - ・ 装飾規定その他詳細については、出展者マニュアルにてご案内します。



※ ブース図はイメージです。実際のものとは異なる場合があります。

オプション

● 広告協賛

- 広告協賛の内容
 - ・ TRONSHOW 協力誌「TRONWARE」への広告掲載（同一広告 2 誌掲載）
- 広告掲載料
 - ・ カラー広告 1 ページ：税抜 1,000,000 円
- その他
 - ・ 展示のご出展をされない企業・団体様でも掲載いただくことが可能です。
 - ・ 「特別協賛」をいただいた企業・団体様は、カラー広告 1 ページが無料です。

● スタンダードブース（大ブース用パッケージ装飾）

- スタンダードブースの内容（1 小間あたり）
 - ・ 隣接小間との間に仕切り壁を設置します。
 - ・ 社名表示を設置します。
 - ・ 小間内に展示テーブル 1 台および椅子 1 脚、コンセント 2 口（電気使用料は別途）、カタログスタンド 1 台を用意します。
 - ・ 必要に応じて、オプション備品（有料）をご利用いただくことも可能です。
 - ・ その他詳細については出展者説明会および出展者マニュアルにてご案内します。



※ ブース図はイメージです。実際のものとは異なる場合があります。

- 料金：1 小間あたり 税抜 100,000 円

特別協賛／出展のお申込み方法

● 申込み方法

「協賛／出展申込書」に必要事項をご記入いただき、協賛・出展規約をご承諾のうえ、郵送または FAX にてお送りいただくか、あるいは、公式ホームページよりお申し込みください。

○ 送り先

- ・ 郵送：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-12-3
第一誠実ビル 9F トロンフォーラム内
トロンシンポジウム実行委員会事務局
- ・ FAX：03-5437-2399
- ・ ホームページ： <https://www.tronshow.org/>

● 協賛金・出展料の払い込み

申込書受領次第、請求書を発行いたします。
1 ヶ月以内に払い込みください。
振込手数料はご負担願います。

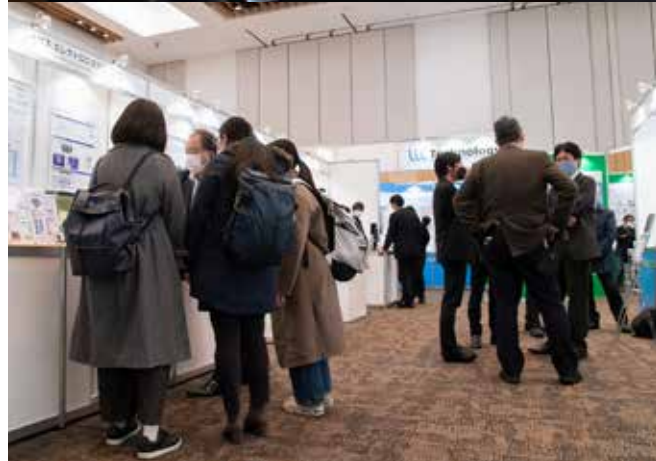
● キャンセル料

申込者の都合によるキャンセルの場合、下記のキャンセル料を申し受けます。その他、詳しくは協賛・出展規約をご確認ください。

- ・ 9 月 30 日までにキャンセルの場合、出展料等の 50%
- ・ 10 月 1 日以降にキャンセルの場合、出展料等の 100%

参考「2022 TRON Symposium」開催報告

*社名は開催当時の物です。



●名称：TRON プロジェクト
2022 TRON Symposium -TRONSHOW-

●会期：2022 年 12 月 7 日 (水) ～ 9 日 (金) 10:00 ～ 17:00

●会場：東京ミッドタウン ホール

●主催：トロンフォーラム

●共催：INIAD cHUB (東洋大学情報連携学 学術実業連携機構)
東京大学大学院情報学環 ユビキタス情報社会基盤研究センター

●特別協賛

インテル株式会社
インフィニオン テクノロジーズ ジャパン株式会社
グーグル合同会社
大和ハウス工業株式会社
東京ミッドタウン
東芝デバイスソリューション株式会社
日本電気株式会社
日本電信電話株式会社
日本マイクロソフト株式会社
パーソナルメディア株式会社
株式会社パスコ
明光電子株式会社
ユーシーテクノロジー株式会社
株式会社横須賀テレコムリサーチパーク

●技術協賛

IEEE Consumer Technology Society

●後援：総務省／経済産業省／国土交通省／東京都

●特別協力：MONOist／EE Times／EDN Japan／TRONWARE

●併催

TRON イネーブルウェアシンポジウム「TEPS 35th」
日時：2022 年 11 月 26 日 (土) 14:00 ～ 17:00
会場：オンライン開催

来場者数

・ 11 月 26 日	53 (TEPS35th)
・ 12 月 7 日	824
・ 12 月 8 日	570
・ 12 月 9 日	635
合計	2,082

※以上は受付通過人数です。

オンラインでの参加者数

・ 11 月 26 日	210 (TEPS 35th)
・ 12 月 8 日	4,144
・ 12 月 9 日	1,325
・ 12 月 10 日	1,285
合計	6,964

※以上は会期終了時点の数です。

●協賛

一般社団法人 IoT サービス連携協議会
一般財団法人インターネット協会
一般財団法人 宇宙システム開発利用推進機構
一般社団法人 AI データ活用コンソーシアム
一般社団法人 組込みシステム技術協会
公共交通オープンデータ協議会
一般財団法人 国際情報化協力センター
一般社団法人 情報サービス産業協会
一般社団法人 情報処理学会
一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会
一般社団法人 人工知能学会
一般社団法人 ソフトウェア協会
一般財団法人 ソフトウェア情報センター
一般社団法人 デジタル地方創生推進機構
TEPIA (一般財団法人 高度技術社会推進協会)
一般社団法人 電子情報技術産業協会
一般社団法人 電子情報通信学会
一般社団法人 日本教育情報化振興会
一般財団法人 日本情報経済社会推進協会
一般社団法人 日本電気計測器工業会

●出展者

株式会社アクシオ
YesY
インフィニオン テクノロジーズ ジャパン株式会社
ST マイクロエレクトロニクス株式会社
京都マイクロコンピュータ株式会社
シマフジ電機株式会社
住友電設株式会社
大和ハウス工業株式会社／株式会社 日立物流
トロンフォーラム／ユビキタス ID センター
日本電気株式会社
日本電信電話株式会社
パーソナルメディア株式会社
株式会社パスコ
東日本高速道路株式会社
株式会社 MaaS Tech Japan
明光電子株式会社
ユーシーテクノロジー株式会社
YRP ユビキタス・ネットワーキング研究所
一般社団法人 IoT サービス連携協議会 (AloTS)
Open Smart UR 研究会
公共交通オープンデータ協議会 (ODPT)
一般社団法人 デジタル地方創生推進機構 (VLED)
TRON イネーブルウェア研究会

●学会会員ブース

湘南工科大学
東京大学大学院情報学環 越塚研究室
INIAD (東洋大学情報連携学部) /
INIAD cHUB (東洋大学情報連携学 学術実業連携機構)
長野工業高等専門学校 柄澤研究室
日本女子大学 倉光研究室

●政府バビリオン

総務省
国土交通省
東京都

●海外バビリオン

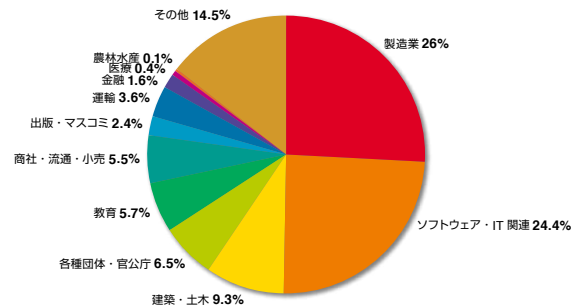
IEEE / IEEE Consumer Technology Society [アメリカ]
Custommedia Sdn Bhd [マレーシア]
中国計算機世界メディアグループ [中国]
Republic Polytechnic [シンガポール]
シンガポール工科大学 [シンガポール]

来場者アンケートから

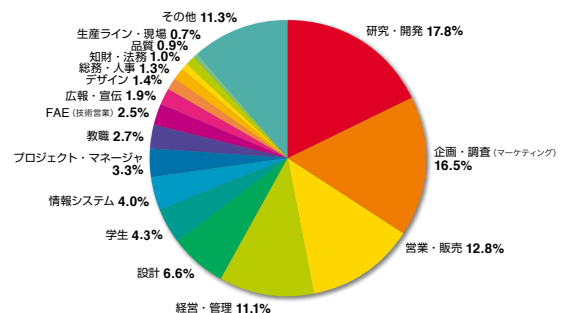
① プロフィール

平均年齢 45.3歳

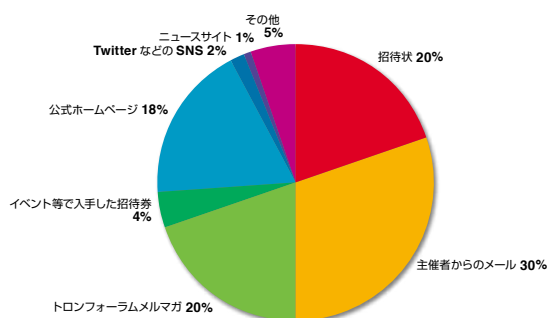
業種



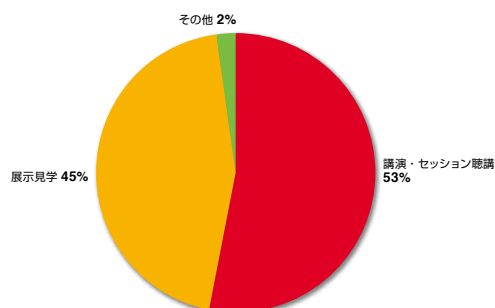
職種



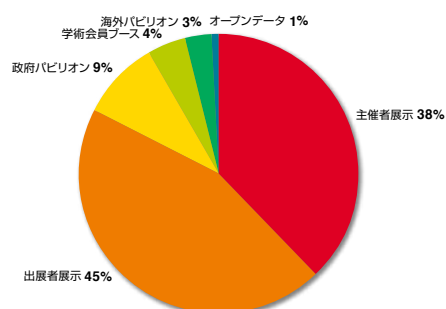
② この展示会を何でお知りになりましたか



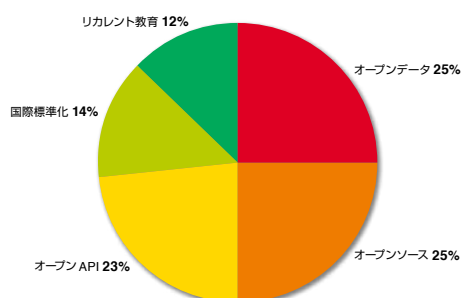
③ この展示会に来られた理由は何ですか



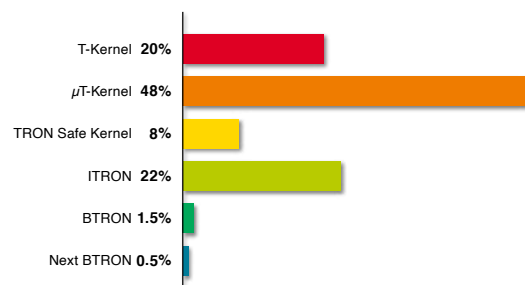
④ この展示会をご覧になってどれに興味を持ちましたか



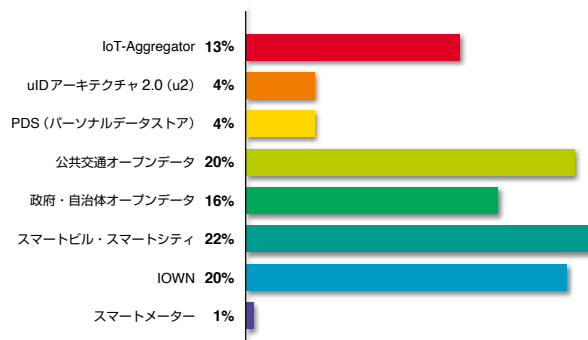
⑤ TRONプロジェクトの中で何に興味がありますか



⑤-1. TRONを支える技術

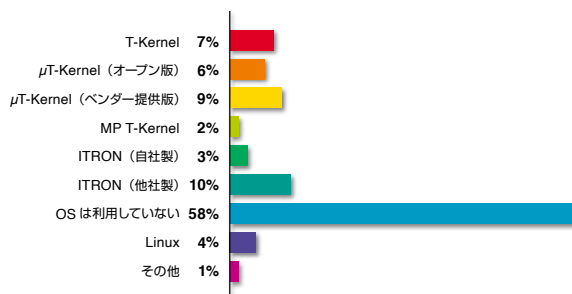


⑤-2. IoT / ユビキタスID技術



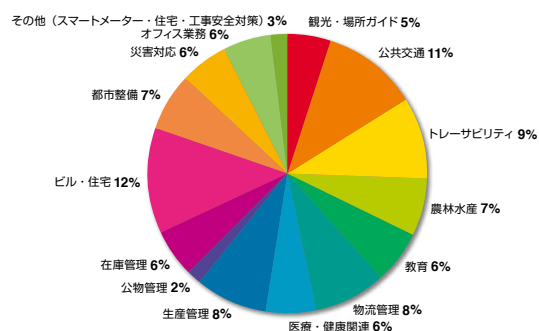
⑥ 組み込み機器の開発・製造に携わっている方へ

その機器はどのような組み込み OS を利用していますか



⑦ ユビキタス応用ビジネスに携わっている方、検討されている方へ

どのような分野でユビキタス技術の活用を考えていますか



トロンシンポジウム実行委員会

事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-12-3 第一誠実ビル トロンフォーラム内
TEL: 03-5437-2351 / FAX: 03-5437-2399
E-mail: sympo@tronshow.org
<https://www.tronshow.org/>